



2026年度 第1四半期 決算説明資料

株式会社セブン&アイ・ホールディングス

2026年7月9日

スピードを伴った『企業価値の向上と長期的な株主価値の創出』の実現に向けて

1. 将来の成長を支える経営情報基盤の強化
2. ROICマネジメントの本格導入による更なる経営の高度化
3. 中長期的に持続可能な経営の強化

目次

- ① 第1四半期連結業績
- ② 中間期及び通期連結業績予想の修正

目次

- 1 第1四半期連結業績
- 2 中間期及び通期連結業績予想の修正

第1四半期 連結業績ハイライト

単位：億円

	2025年度 実績 (実質ベース*1)	2026年度 実績	前期比 (実質ベース比)	計画比
グループCVS商品売上*2	23,472	24,233	103.2%	101.3%
営業収益	23,241	23,788	102.4%	108.6%
営業利益	472	1,050	222.4%	172.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	310	606	195.3%	336.7%
EBITDA	1,690	2,332	138.0%	128.9%
EPS (円)	12.00	26.21	218.4%	336.5%

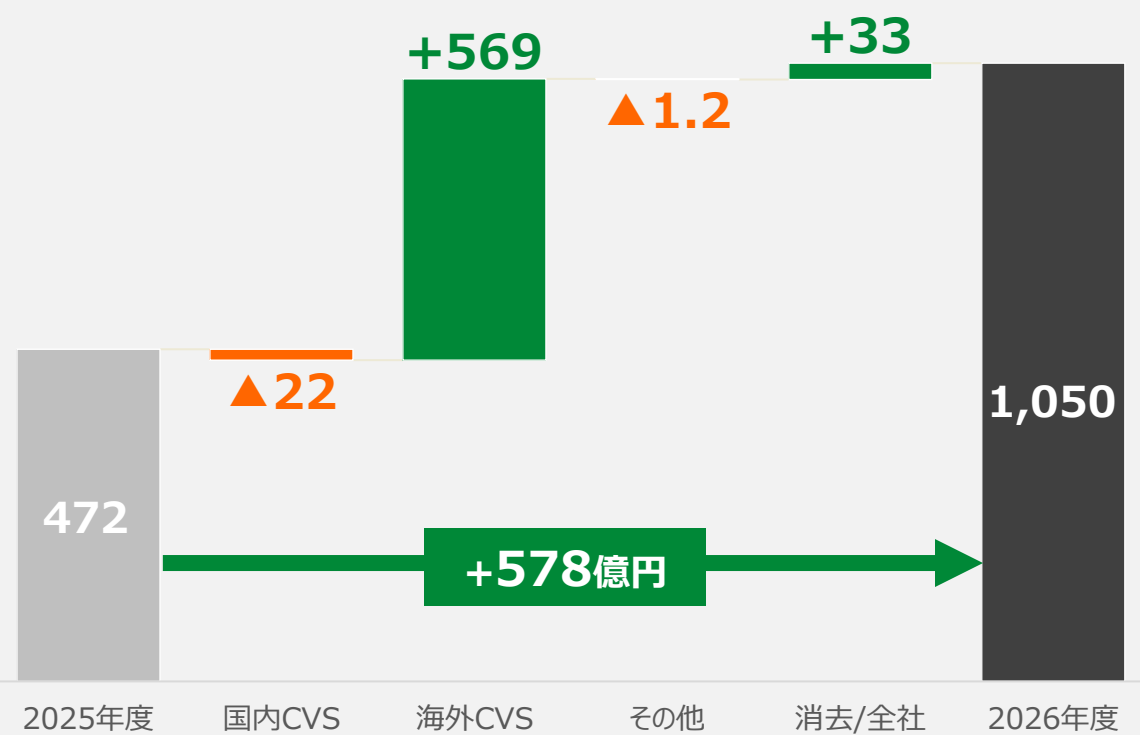
*1 ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整 *2 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上
注) 為替換算レート：U.S.\$1 = 156.96円 1元 = 22.67円

第1四半期 連結業績ハイライト

営業利益(対前期) 実質ベース*

✓ 前期比222.4%/前期差+578億円

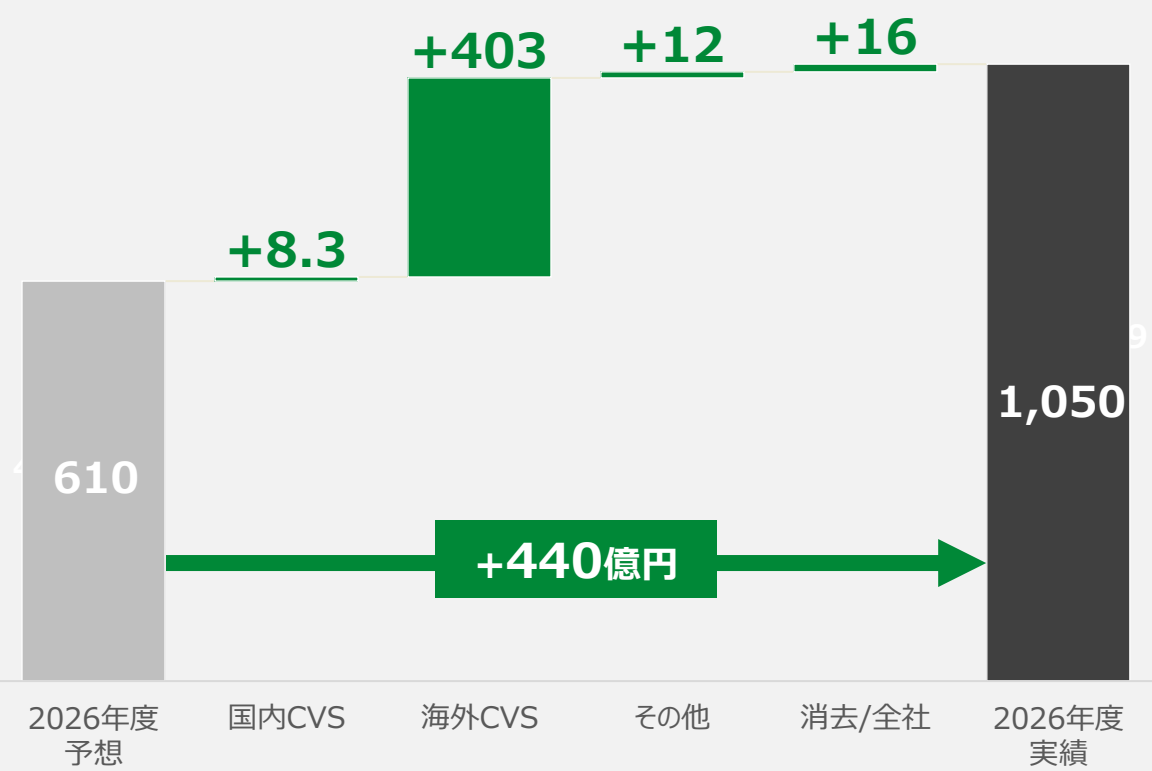
単位：億円



営業利益(対計画)

✓ 計画比172.2%/計画差+440億円

単位：億円

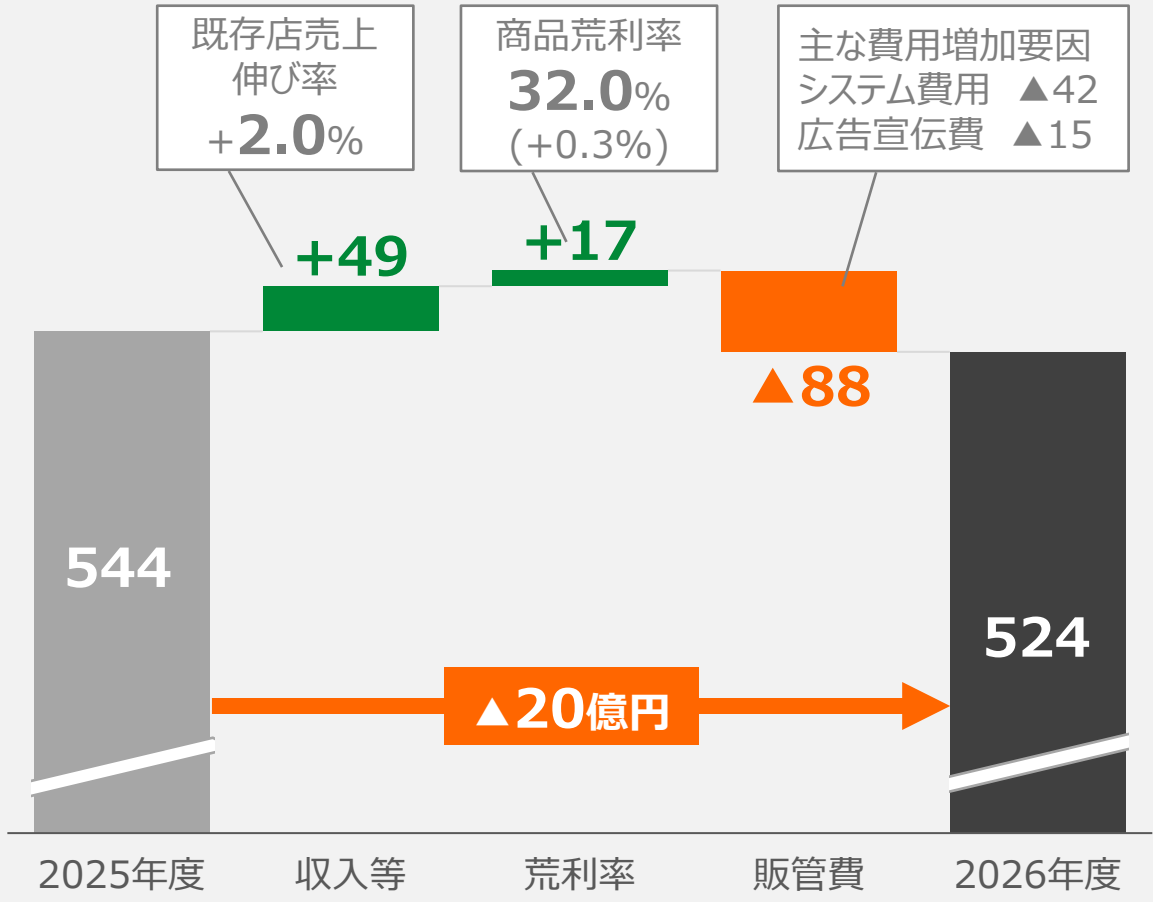


* ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整

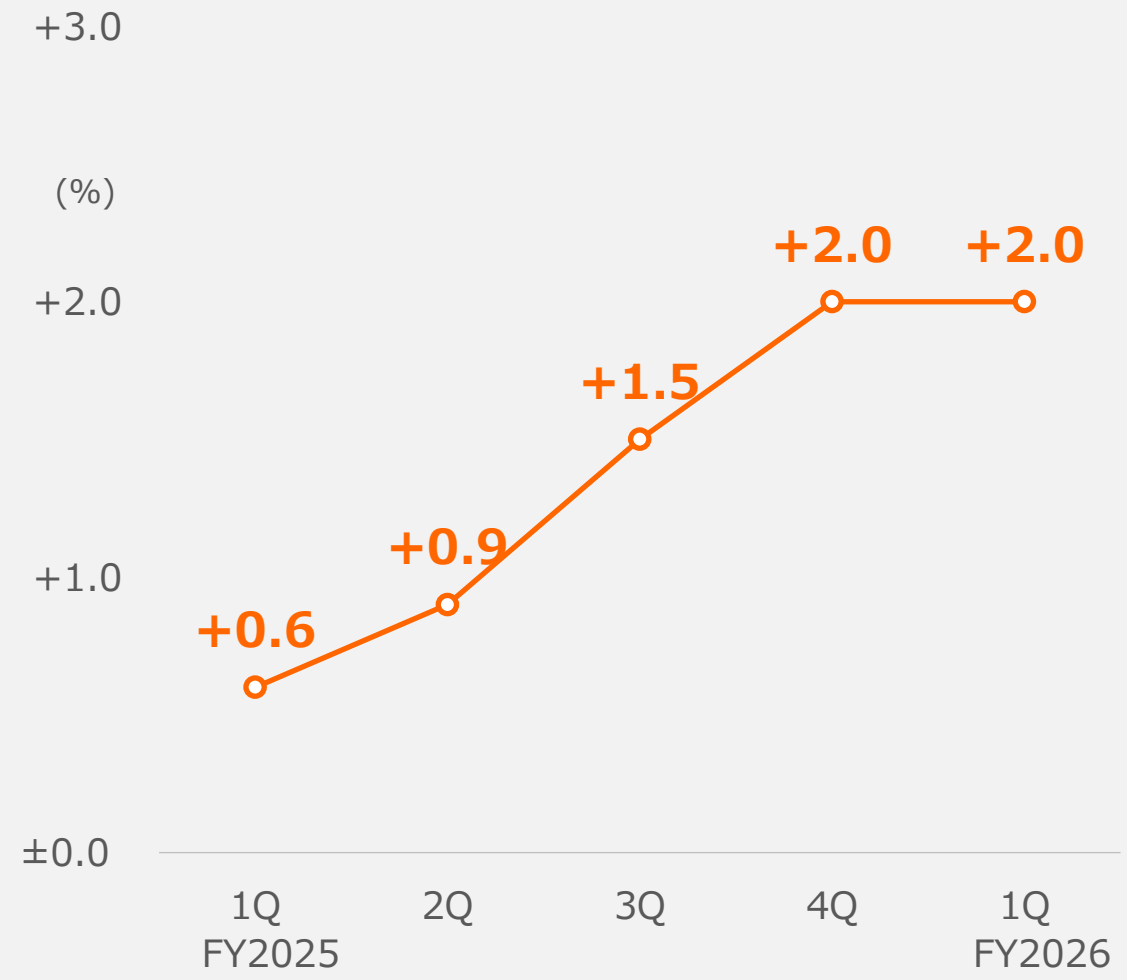
第1四半期業績 (SEJ)

営業利益と主要KPI

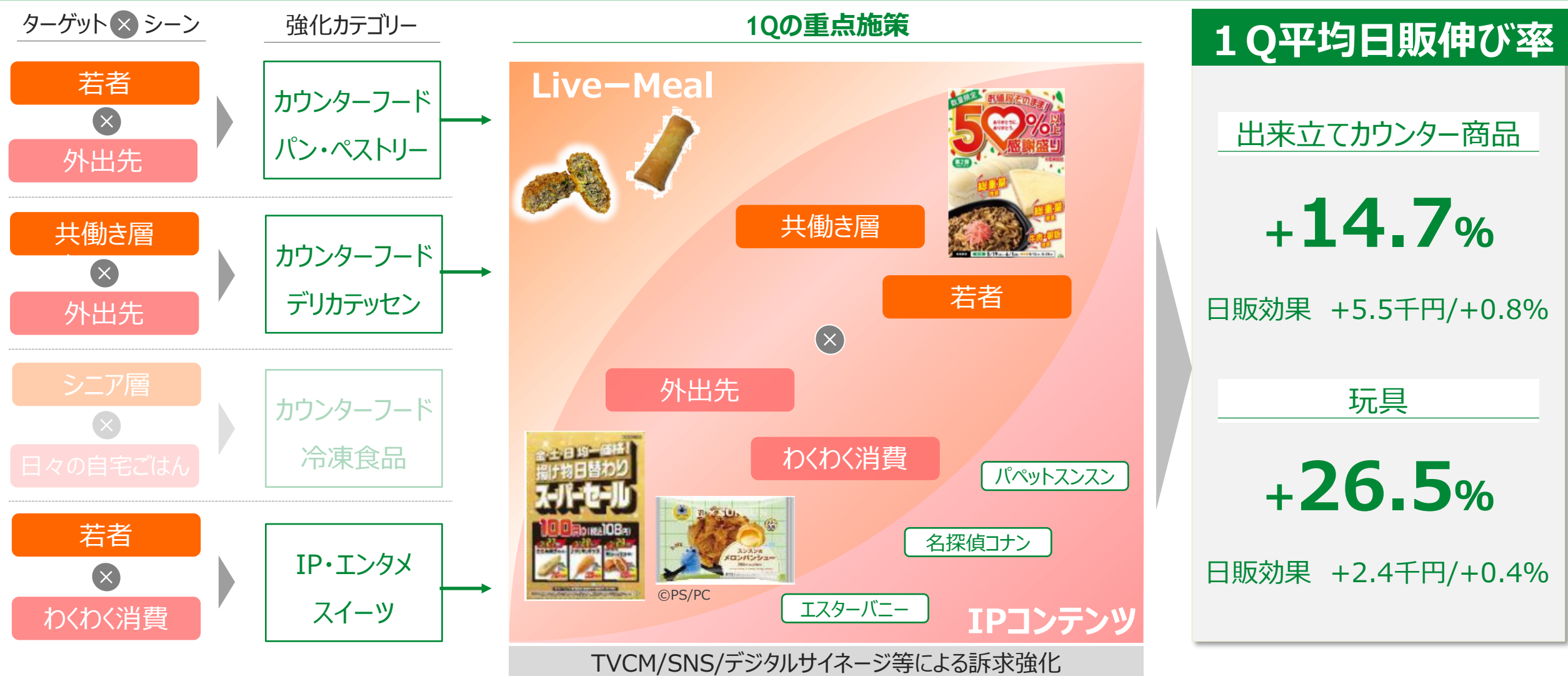
単位：億円



既存店売上推移



共創型マーケティングに基づくカテゴリー戦略



生活シーンとお客様ターゲットをシャープに定めたカテゴリー戦略による効果がトップラインの成長を牽引

第1四半期 施策の進捗状況 (SEJ)

フレッシュフードの差別化

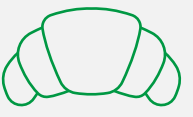
出来立てカウンター商品平均日販



+14.7%

セブンカフェ ベーカリー導入店舗数

26年度計画：約18,000店



約**11,000**店

セブンカフェ ティー導入店舗数

26年度計画：約10,000店



約**3,200**店

店舗ネットワーク

26年度計画：出店550店 / 純増数200店



新規出店

98店

純増数

13店

7NOWの拡大



7NOW モバイルオーダー
(2026年4月スタート)

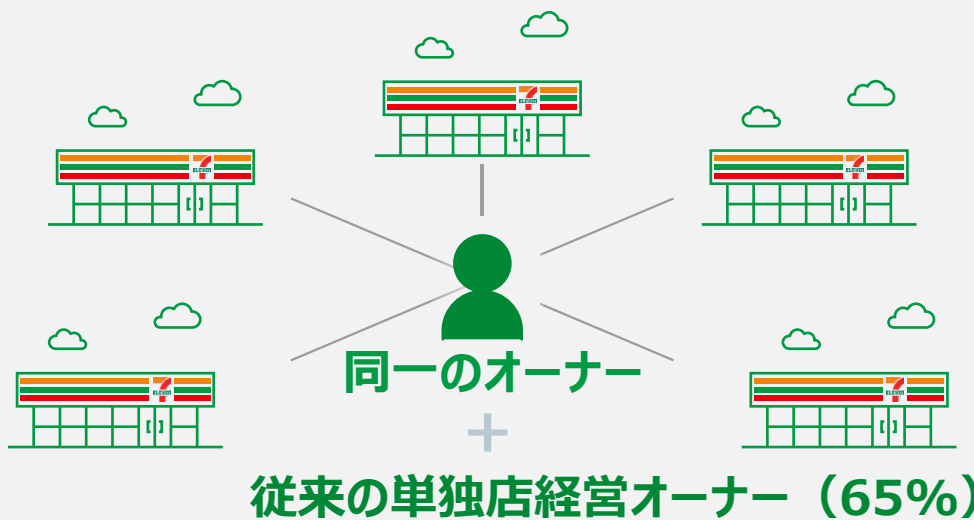
主要施策は概ね計画通り進捗

Topics : 中長期的な成長に向けた新たな取り組み

店舗ネットワークの強化

新契約タイプの策定

複数店経営と新規加盟がしやすいモデル



2030年度まで純増：約1,000店

* 新契約タイプは2027年秋ごろから契約開始予定

新規事業（リテールメディア）

新会社設立「セブン-イレブン・アドコネクト」

SEJのポテンシャルを最大化するパートナーシップ



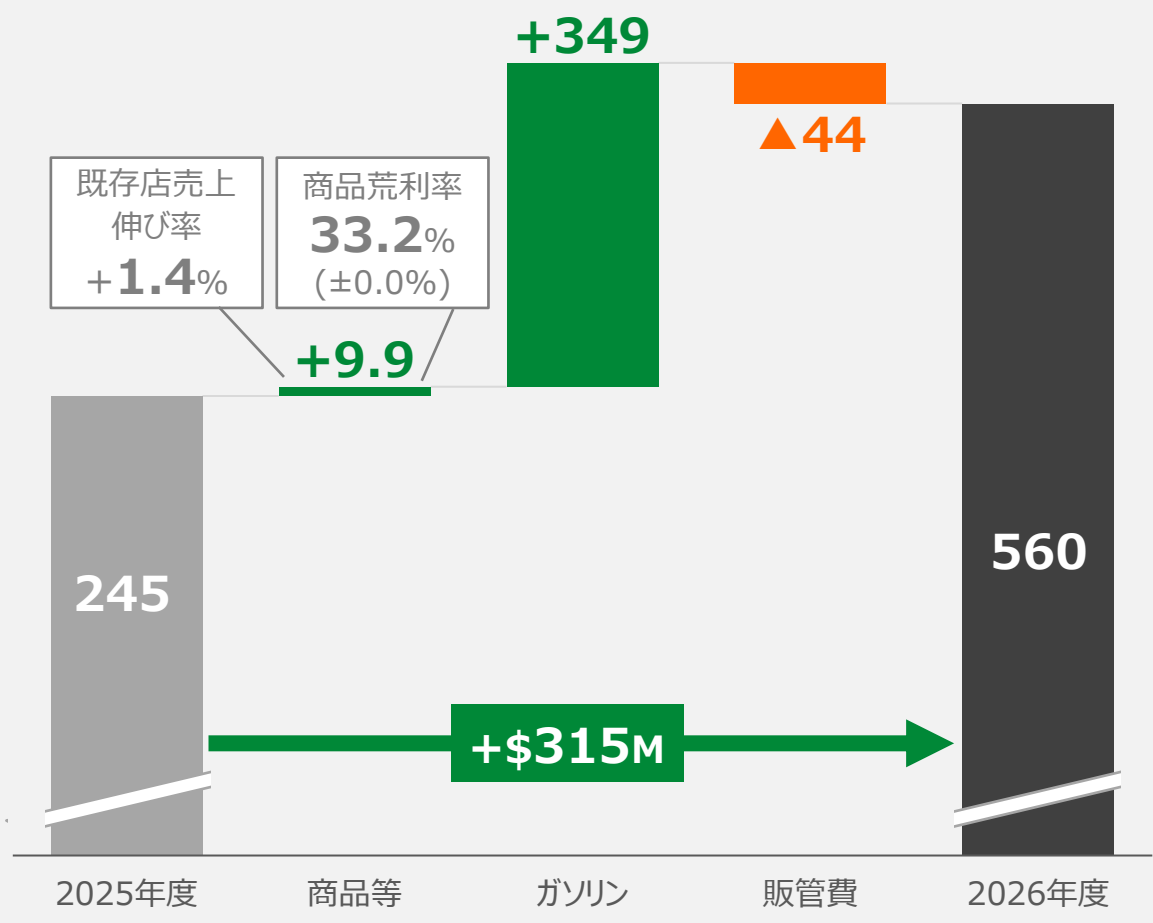
2030年度収益目標：200億円

将来の持続的な成長に向けた『収益機会の創出』と『事業基盤の強化』を着実に推進

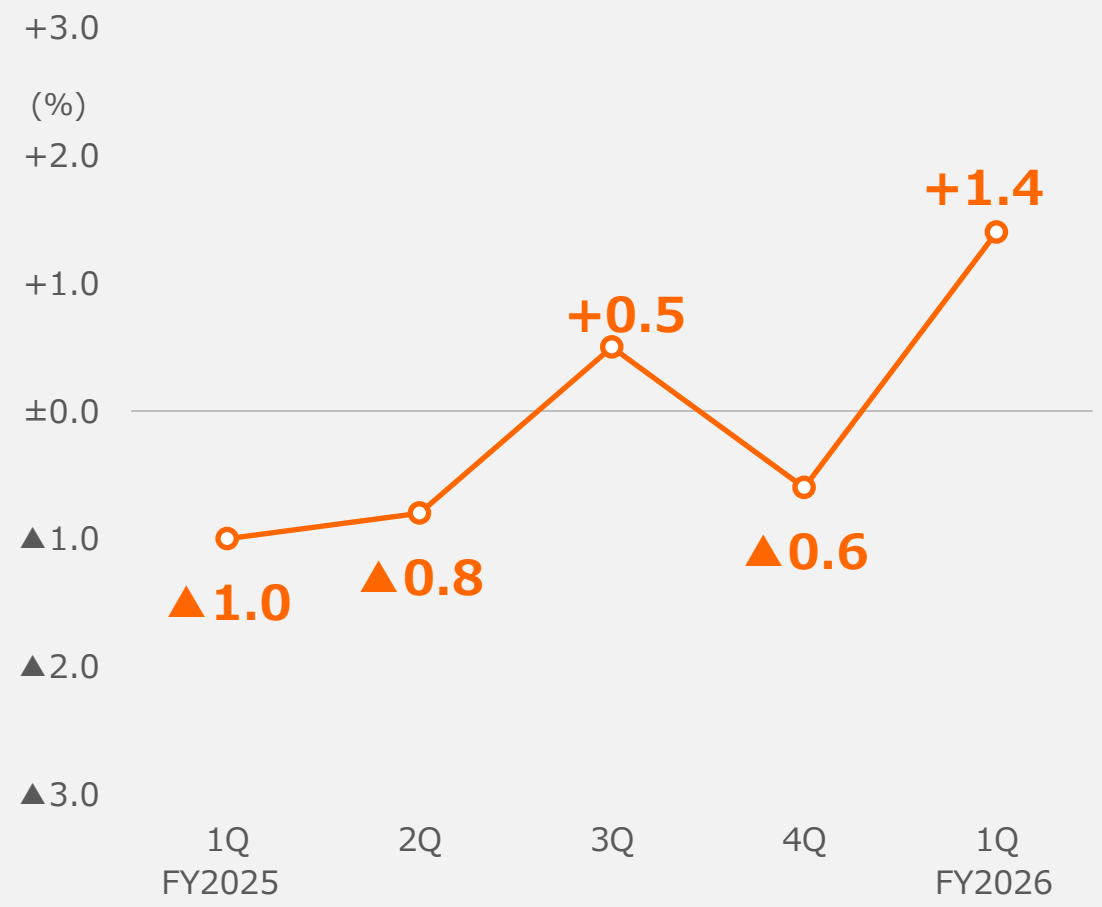
第1四半期業績 (SEI)

営業利益と主要KPI

単位：百万ドル



既存店売上推移



第1四半期 施策の進捗状況 (SEI)

競争力のある商品品揃え



レストラン開店数
26年度計画：50店

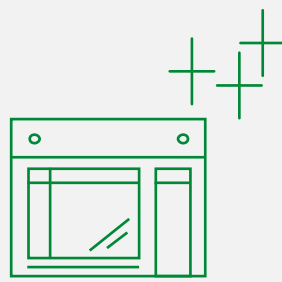
20店



PB商品 新商品販売
26年度計画：220アイテム

60アイテム

店舗ネットワークの最適化



新規出店
26年度計画：205店

30店

改装
26年度計画：200店

フランチャイズ転換
26年度計画：390店

下期から実施予定

43店

不採算店閉店
26年度計画：200店

45店

ガソリン卸売転換
26年度計画：350店

72店

最高水準の顧客体験



7NOW売上
26年度計画：1,080百万ドル

274百万ドル

店舗ネットワークの最適化に向けた取り組みをはじめ、主要施策は概ね着実に進捗

店舗ネットワークの最適化（フランチャイズ転換）

直営店のフランチャイズ転換

フランチャイズ転換により、売上・荒利率向上

2025年にフランチャイズ転換が31店完了
転換店舗の直近1年の実績vs転換前

商品売上：  **1桁前半～中程度の成長**

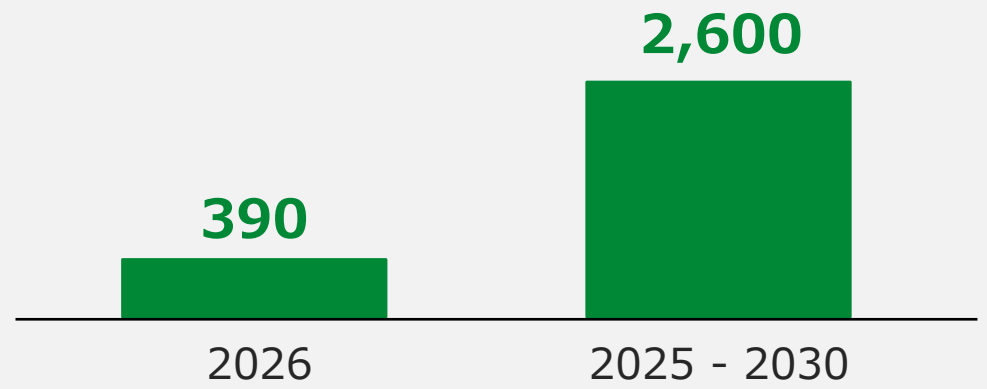
商品荒利率：  **荒利率の大幅な改善**

フランチャイズ転換による店舗ネットワークの強化



フランチャイズ転換
1Q実績：**43店**

直営店のフランチャイズ転換店舗数



強固なフランチャイズ体制により、資本効率と収益性を改善

目次

- ① 第1四半期連結業績
- ② 中間期及び通期連結業績予想の修正

2026年度 中間期連結業績予想の修正

単位：億円、%

	修正前	修正後	前期比 (実質ベース*1比)	前期差 (実質ベース*1差)	修正前比	修正額
グループCVS商品売上*2	50,030	50,970	105.2	+2,503	101.9	+940
営業収益	46,870	55,100	117.3	+8,132	117.6	+8,230
営業利益	1,900	2,340	137.6	+639	123.2	+440
経常利益	1,680	2,170	134.6	+557	129.2	+490
親会社株主に帰属する 中間純利益	880	1,180	111.7	+123	134.1	+300
E B I T D A (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	4,320	4,860	118.7	+765	112.5	+540
E P S (円)	38.07	51.04	123.0	+9.54	134.1	+12.97
のれん償却前EPS (円)*3	60.52	74.84	121.3	+13.12	123.7	+14.32

*1 ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整 *2 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上 *3 のれん償却費に係る税務影響を考慮

注) 1.為替換算レート 修正前:U.S.\$1 = 150.00円 1元 = 21.00円 修正後:U.S.\$1 = 158.00円 1元 = 23.00円 2.「EPS」及び「のれん償却前EPS」については、自己株式取得の影響見込みを考慮

2026年度 通期連結業績予想の修正

単位：億円、%

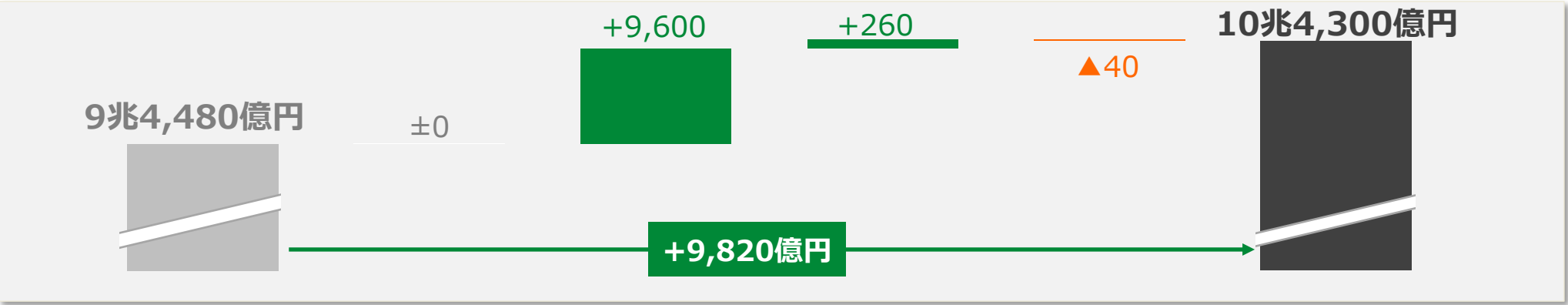
	修正前	修正後	前期比 (実質ベース*1比)	前期差 (実質ベース*1差)	修正前比	修正額
グループCVS商品売上*2	100,300	102,100	104.5	+4,413	101.8	+1,800
営業収益	94,480	104,300	109.7	+9,196	110.4	+9,820
営業利益	4,050	4,250	110.5	+403	104.9	+200
経常利益	3,670	3,900	110.7	+377	106.3	+230
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,700	2,780	109.1	+231	103.0	+80
E B I T D A (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	8,910	9,280	107.1	+611	104.2	+370
E P S (円)	117.42	120.89	116.9	+17.46	103.0	+3.47
のれん償却前EPS (円)*3	162.56	168.40	115.6	+22.77	103.6	+5.84

*1 ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整 *2 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上 *3 のれん償却費に係る税務影響を考慮

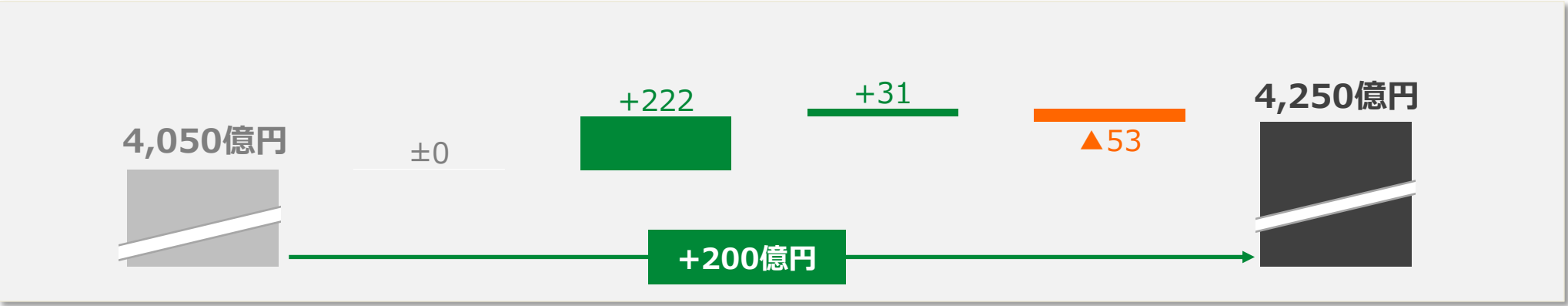
注) 1. 為替換算レート 修正前:U.S.\$1 = 150.00円 1元 = 21.00円 修正後:U.S.\$1 = 157.00円 1元 = 23.00円 2. 「EPS」及び「のれん償却前EPS」については、自己株式取得の影響見込みを考慮

2026年度通期 セグメント別予想の修正

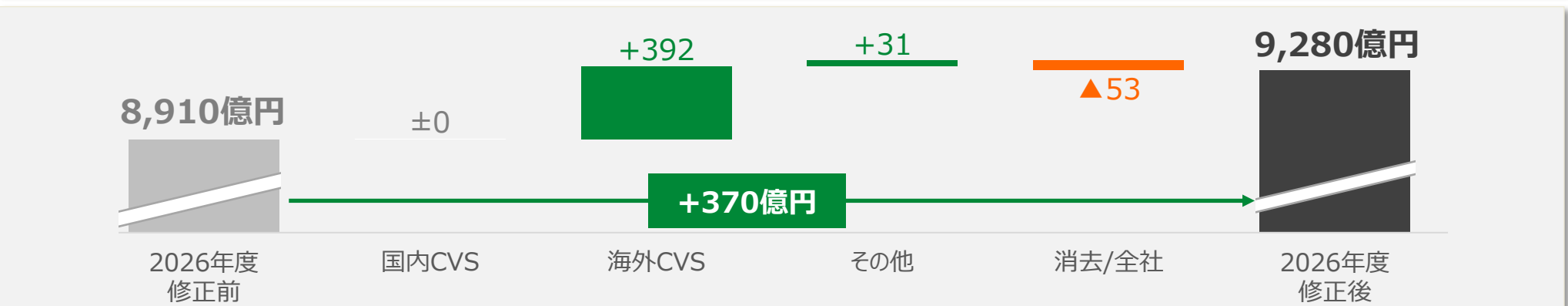
営業収益



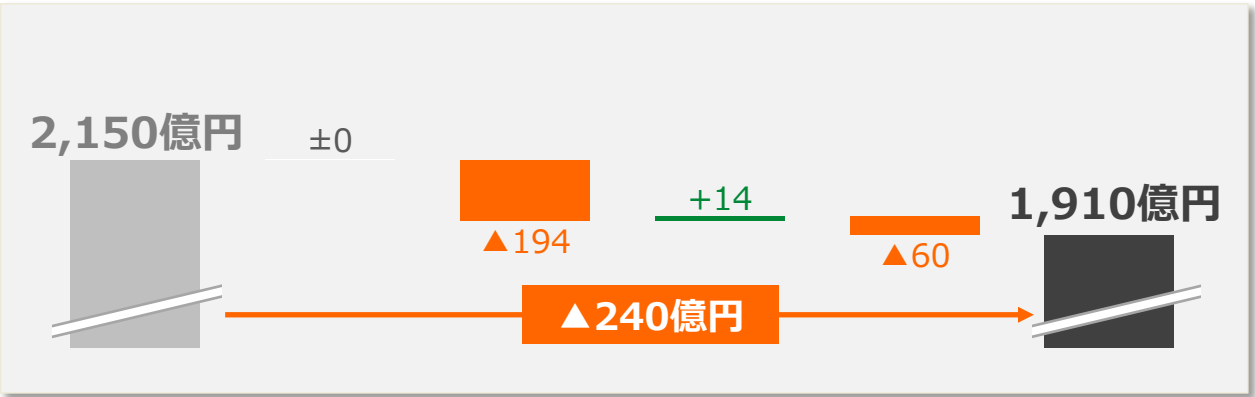
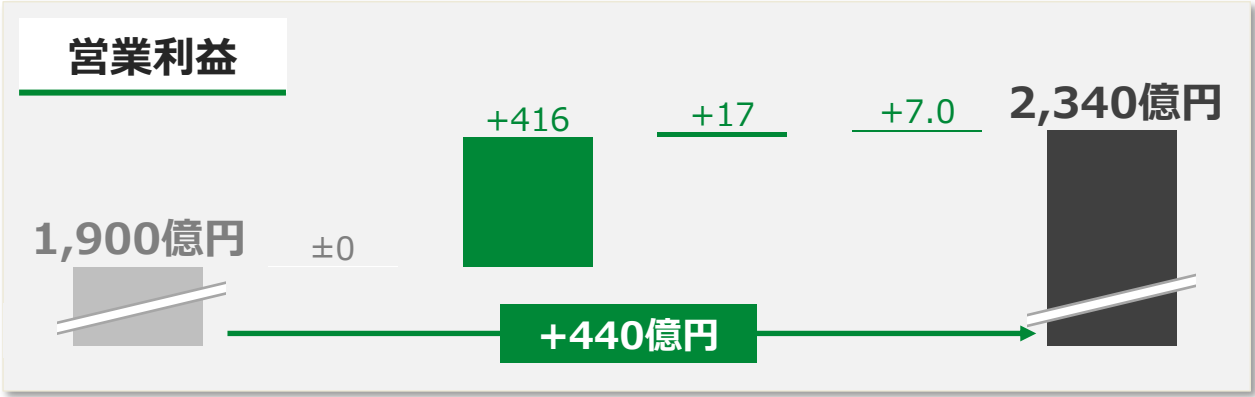
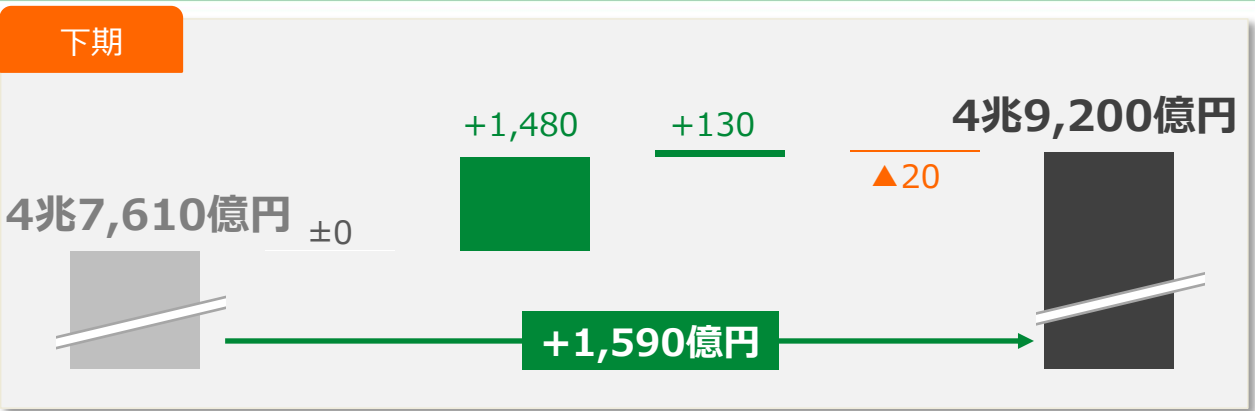
営業利益



EBITDA



2026年度上期(中間期)・下期 セグメント別予想の修正

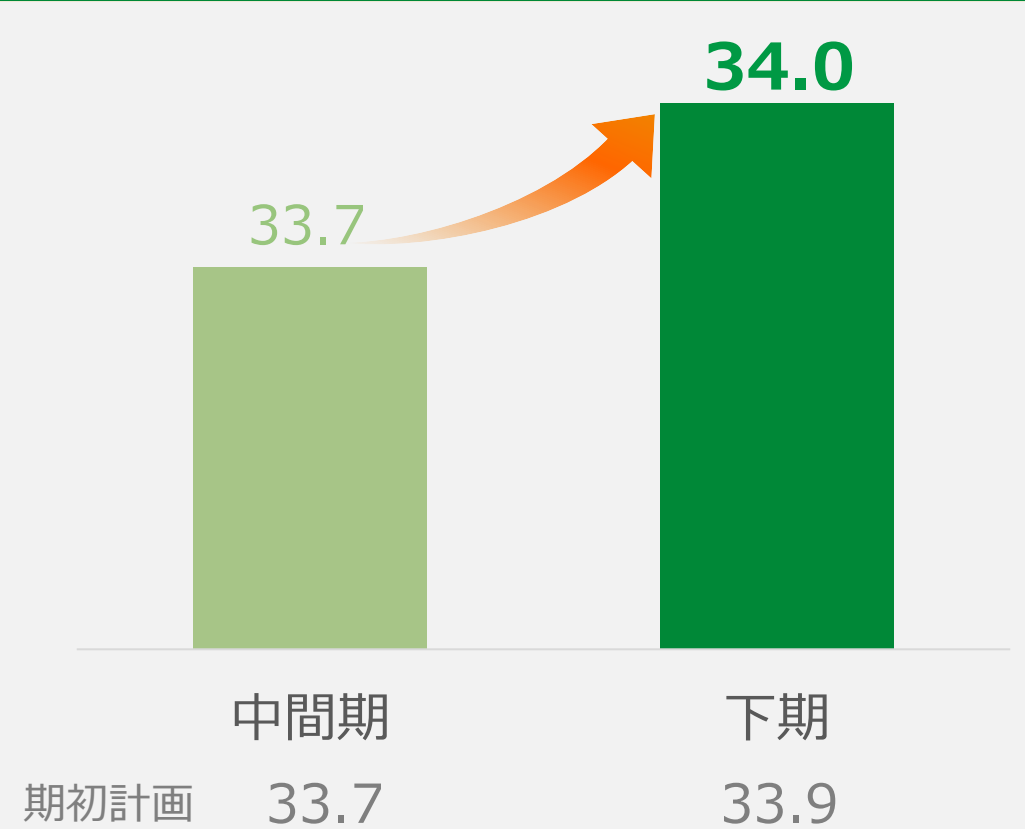


2026年度 SEI業績予想の修正

既存店売上伸び率(%)



商品荒利率(%)



品揃え強化の加速と、積極的な顧客ロイヤリティ向上策により、商品売上、荒利率を改善

足下のモメンタムの加速に向けた取り組みは着実に進捗



SEJ : 共創型マーケティングの成果がトップラインの成長を牽引
更なるモメンタム加速に向け、フレッシュフード差別化や店舗ネットワーク増強等の施策を推進



SEI : North Starプランを加速

- ・収益性改善に向けた不採算店閉店やガソリン卸売転換に着手。店舗ネットワークの最適化に向けた取り組みは着実に進捗。
- ・下期から着手する店舗改装とともに、更なる品揃え強化と顧客ロイヤリティ向上策を積極的に推進。



株主還元へのコミットメントは不変

Appendix – 補足資料 –



連結要約貸借対照表(2026年5月末)

単位：億円

資産の部 (主要科目のみ)	2026/2	2026/5	前期末差
流動資産	14,925	18,312	+3,387
現金及び預金	4,386	6,614	+2,228
受取手形、売掛金及び 契約資産	2,986	3,418	+431
商品及び製品	2,230	2,430	+199
固定資産	76,500	77,340	+840
有形固定資産	44,979	45,762	+782
建物及び構築物	14,497	14,579	+81
土地	9,022	9,174	+152
使用権資産	14,516	14,881	+364
無形固定資産	24,690	24,827	+136
投資その他の資産	6,830	6,751	▲78
繰延資産	3.9	3.6	▲0.3
資産合計	91,429	95,657	+4,227

負債・純資産の部 (主要科目のみ)	2026/2	2026/5	前期末差
負債合計	54,947	58,490	+3,542
流動負債	19,006	19,476	+470
支払手形及び買掛金	4,160	5,273	+1,112
短期借入金	1,355	593	▲762
1年内償還・返済予定の 社債及び長期借入金	4,461	3,049	▲1,411
預り金	1,779	3,287	+1,508
リース債務	1,647	1,676	+29
固定負債	35,940	39,013	+3,072
社債	9,298	9,454	+156
長期借入金	7,184	9,564	+2,379
リース債務	13,989	14,447	+457
純資産合計	36,481	37,166	+684
負債・純資産合計	91,429	95,657	+4,227

第1四半期 連結業績ハイライト

単位：億円、%

	26年度					実質ベース*1	
		前期比	前期差	計画比	計画差	前期比	前期差
グループCVS商品売上*2	24,233	103.2	+761	101.3	+313	103.2	+761
営業収益	23,788	85.7	▲3,985	108.6	+1,878	102.4	+546
営業利益	1,050	161.4	+399	172.2	+440	222.4	+578
経常利益	1,007	189.1	+474	214.3	+537	220.0	+549
親会社株主に帰属する 四半期純利益	606	123.6	+115	336.7	+426	195.3	+295
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	2,332	113.4	+275	128.9	+522	138.0	+642
EPS (円)	26.21	138.2	+7.25	336.5	+18.42	218.4	+14.21
のれん償却前EPS (円) *3	38.04	128.9	+8.52	200.1	+19.03	171.3	+15.83

*1 ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整 *2 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上 *3 のれん償却費に係る税務影響を考慮

注) 為替換算レート：U.S.\$1=156.96円 1元=22.67円

第1四半期 セグメント別営業収益・営業利益・EBITDA (対前期)

単位：億円、%

	営業収益		営業利益		EBITDA	
		前期比/差		前期比/差		前期比/差
連結 [実質ベース*]	23,788	85.7 ▲3,985 [102.4] [+546]	1,050	161.4 +399 [222.4] [+578]	2,332	113.4 +275 [138.0] [+642]
国内コンビニエンスストア	2,301	103.0 +66	522	95.8 ▲22	761	99.4 ▲4.2
海外コンビニエンスストア	21,358	102.0 +421	655	755.0 +569	1,605	160.5 +605
その他 [実質ベース*]	162	3.5 ▲4,502 [122.3] [+29]	15	7.7 ▲179 [92.3] [▲1.2]	55	13.3 ▲358 [118.2] [+8.4]
消去及び全社	▲33	- +28	▲142	- +33	▲89	- +32

* ヨークHD及びセブン銀行の非連結化に伴う影響を調整
注) 為替換算レート：U.S.\$1 = 156.96円 1元 = 22.67円

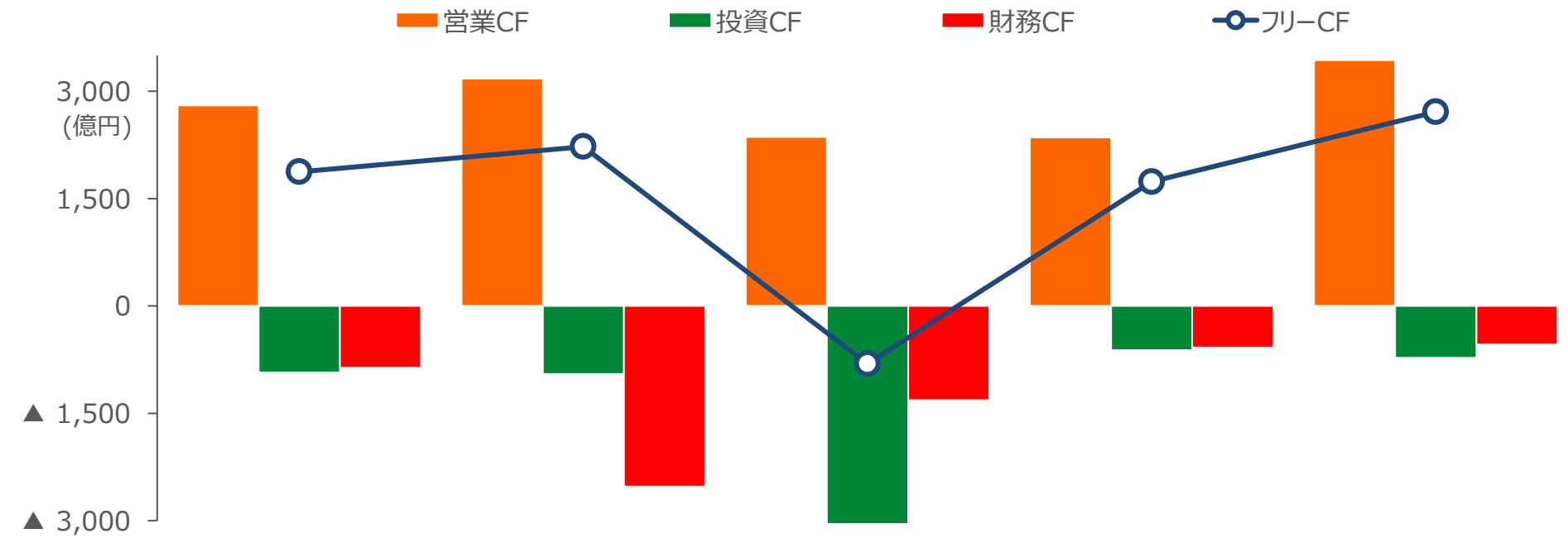
第1四半期 セグメント別営業収益・営業利益・EBITDA (対計画)

単位：億円、%

	営業収益		営業利益		EBITDA	
		計画比/差		計画比/差		計画比/差
連結	23,788	108.6 +1,878	1,050	172.2 +440	2,332	128.9 +522
国内コンビニエンスストア	2,301	99.2 ▲18	522	101.6 +8.3	761	101.8 +13
海外コンビニエンスストア	21,358	109.5 +1,848	655	260.3 +403	1,605	138.7 +448
その他	162	135.3 +42	15	502.4 +12	55	203.9 +28
消去及び全社	▲33	- +6.0	▲142	- +16	▲89	- +32

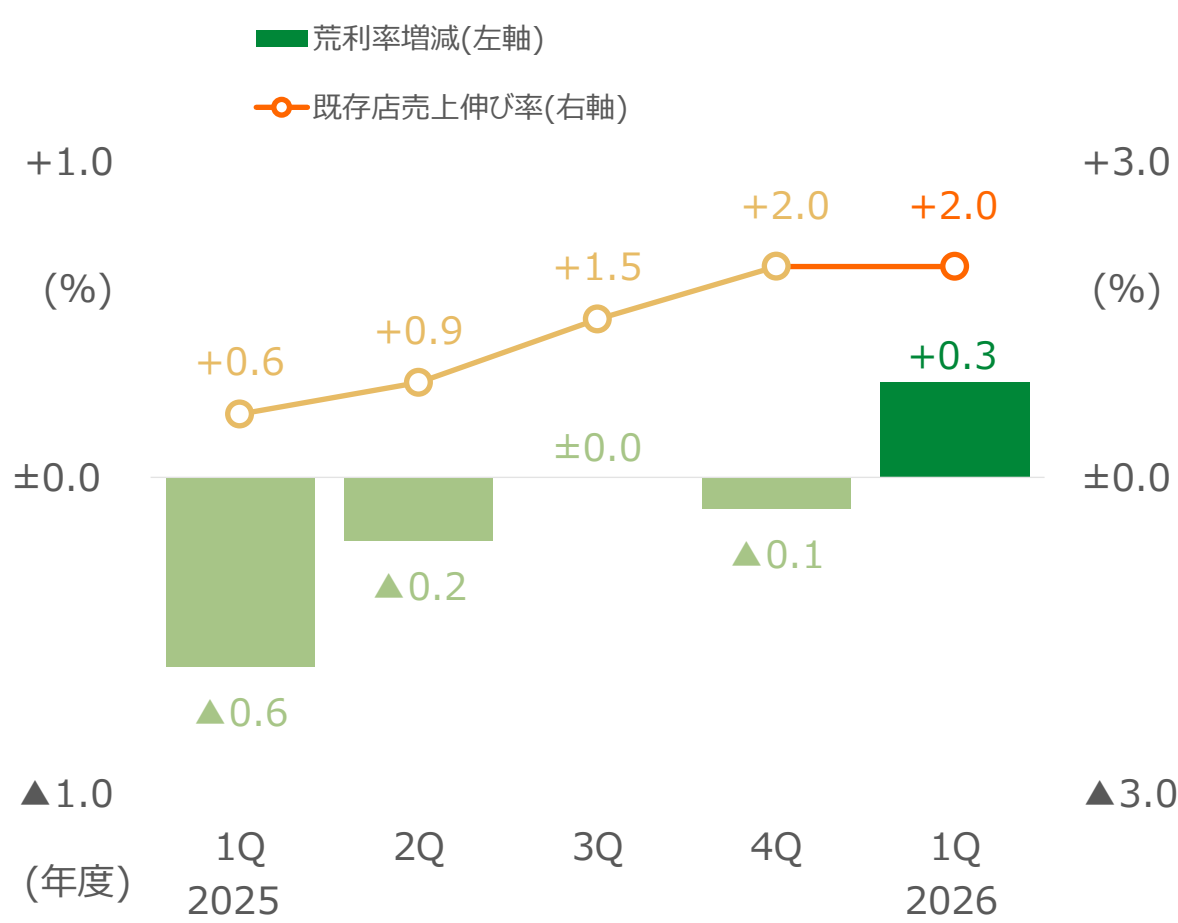
注) 為替換算レート：U.S.\$1=156.96円 1元=22.67円

第1四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

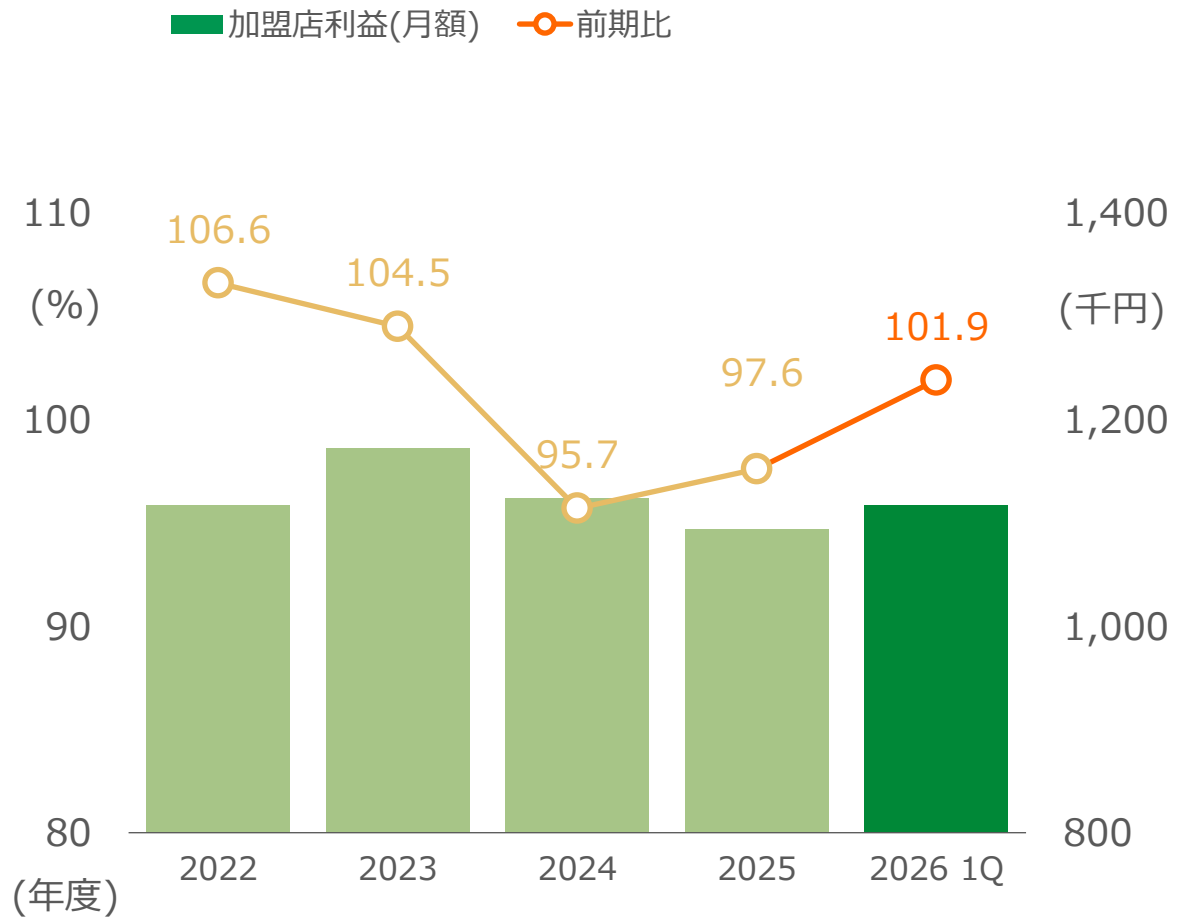


(億円)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2025年度との差
営業活動によるCF	2,801	3,176	2,361	2,353	3,435	+1,081
投資活動によるCF	▲928	▲951	▲3,168	▲617	▲724	▲107
フリーCF	1,873	2,225	▲807	1,736	2,710	+974
財務活動によるCF	▲860	▲2,523	▲1,317	▲581	▲534	+47
現金及び現金同等物 期末残高	15,270	16,459	13,732	14,473	6,486	▲7,987

既存店売上・荒利率



加盟店利益推移



セブン-イレブン・ジャパン ②

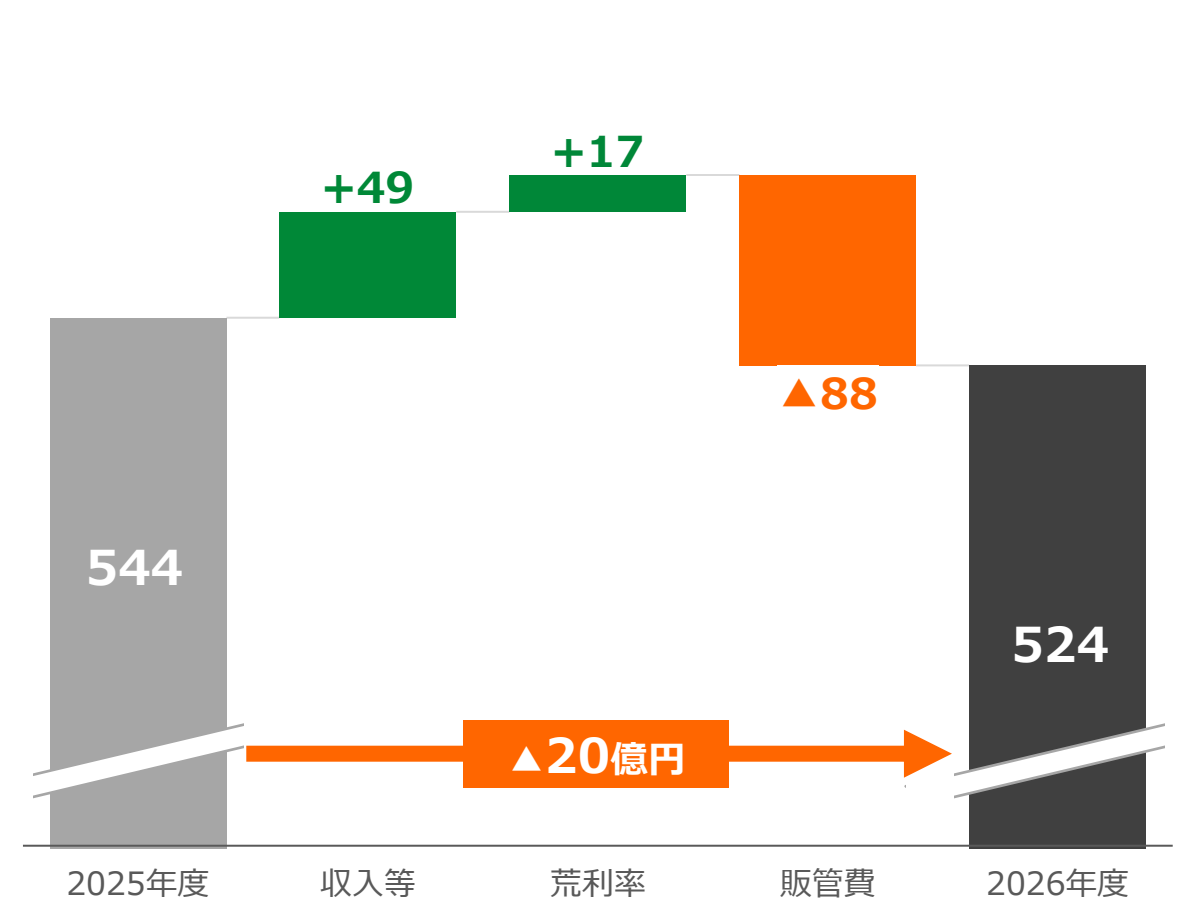
販管費

単位：億円、%

	第1四半期		主な要因
	前期比	前期差	
販管費合計	1,636	105.7	+88
広告宣伝費	135	112.8	+15 販促の強化
人件費	206	104.7	+9.2 給与単価上昇による影響
地代家賃	514	101.5	+7.5 店舗数増加
減価償却費	233	108.0	+17 次世代システム及び既存店投資に伴う増加
水道光熱費	144	94.4	▲8.6 電気代減少
その他	401	113.4	+47 システム経費及びメンテナンス費用の増加

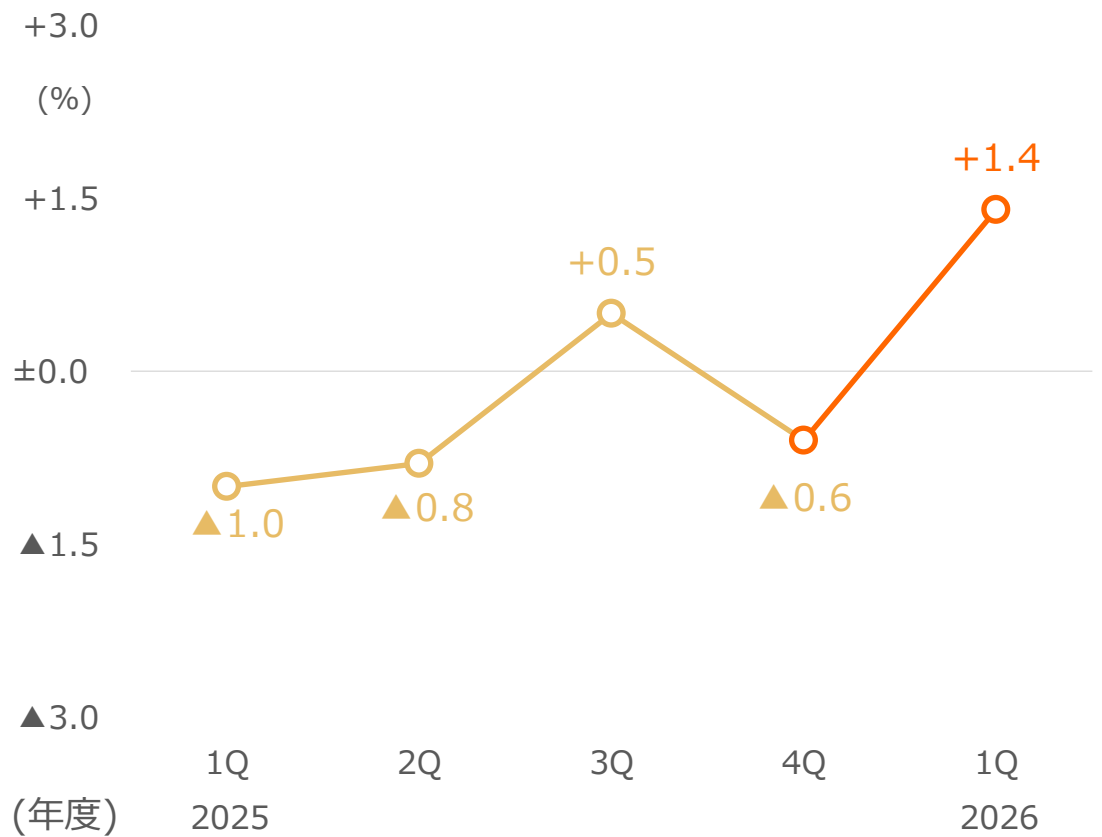
営業利益増減

単位：億円

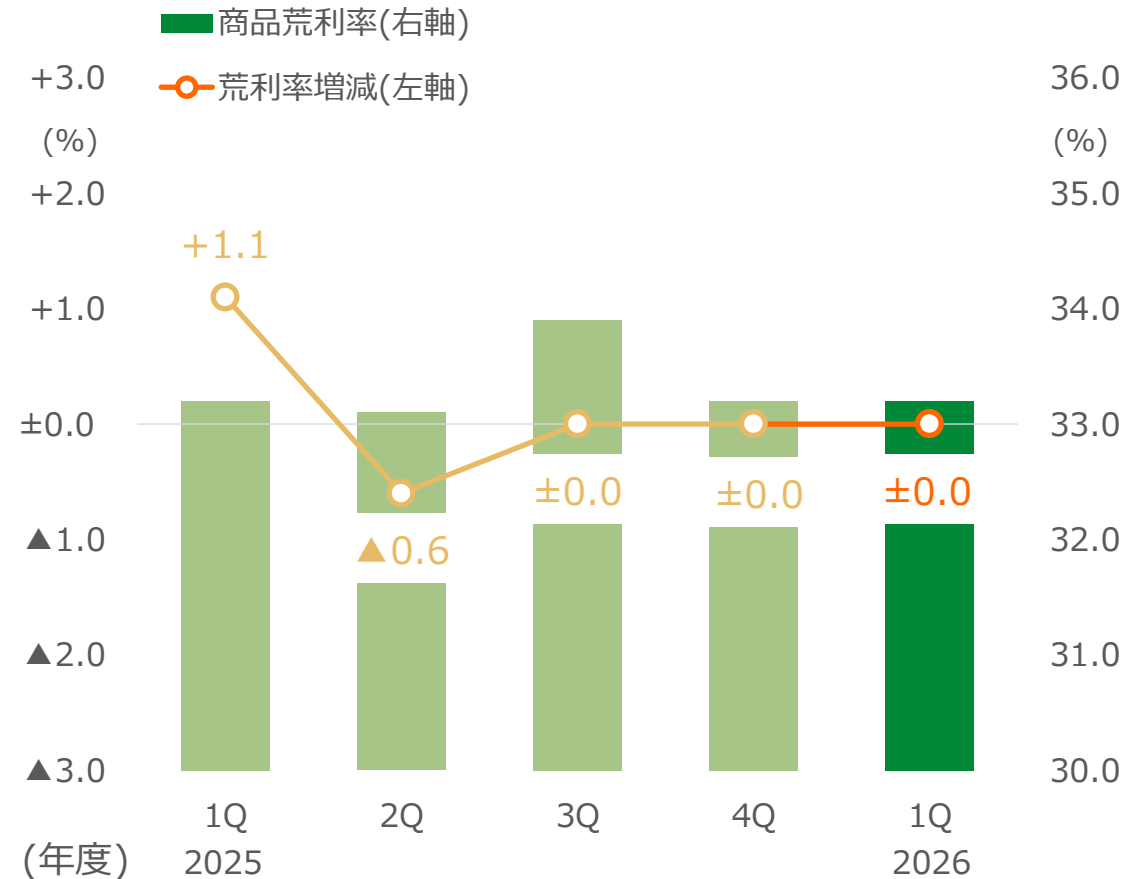


7-Eleven, Inc. ①

既存店商品売上

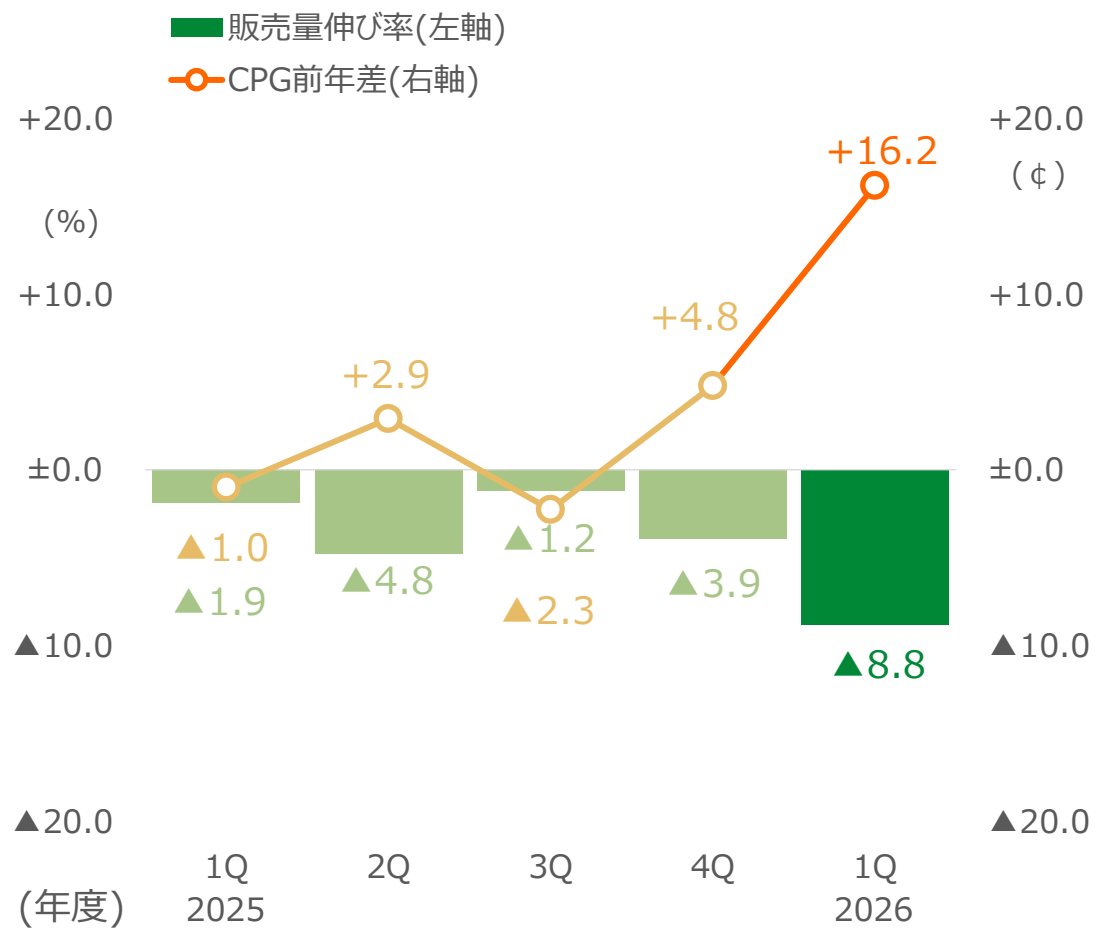


商品荒利率

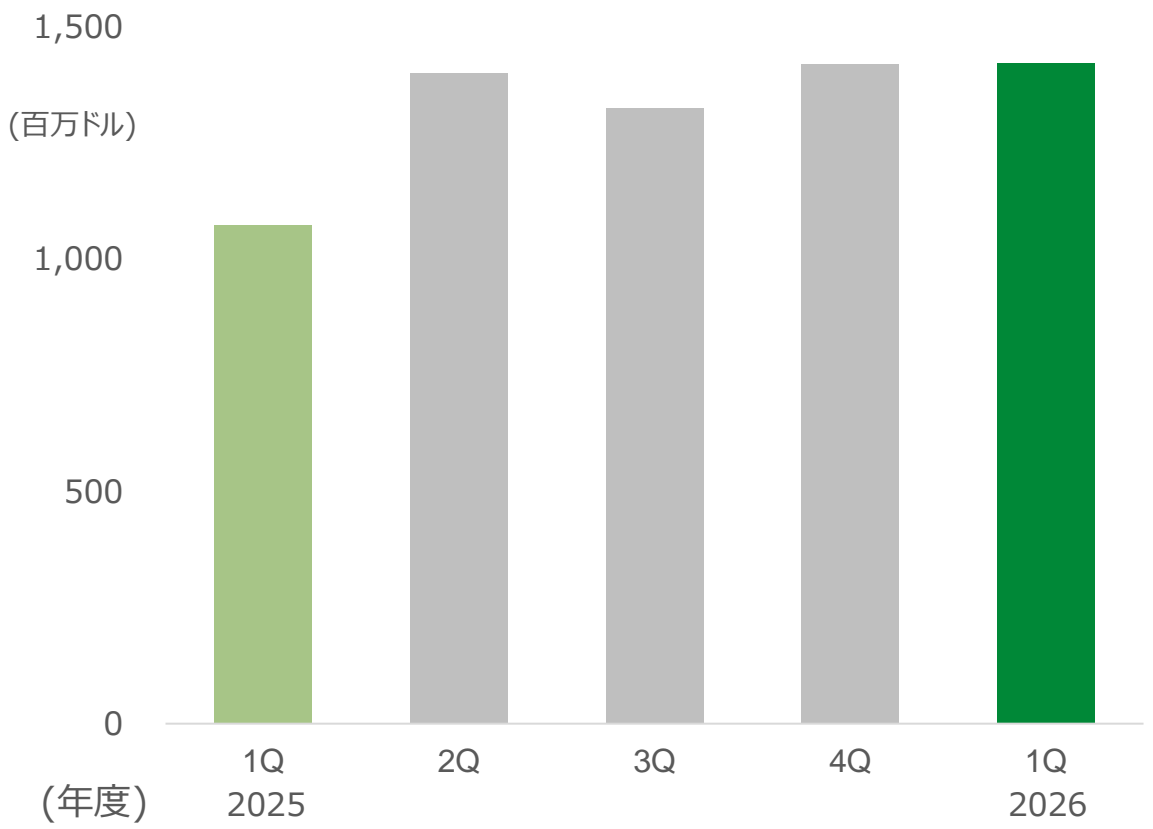


7-Eleven, Inc. ②

ガソリン 全体販売量・CPG*



ガソリン 全体荒利額



* 卸売等を含むガソリン事業全体の荒利を記載しております。

7-Eleven, Inc. ③

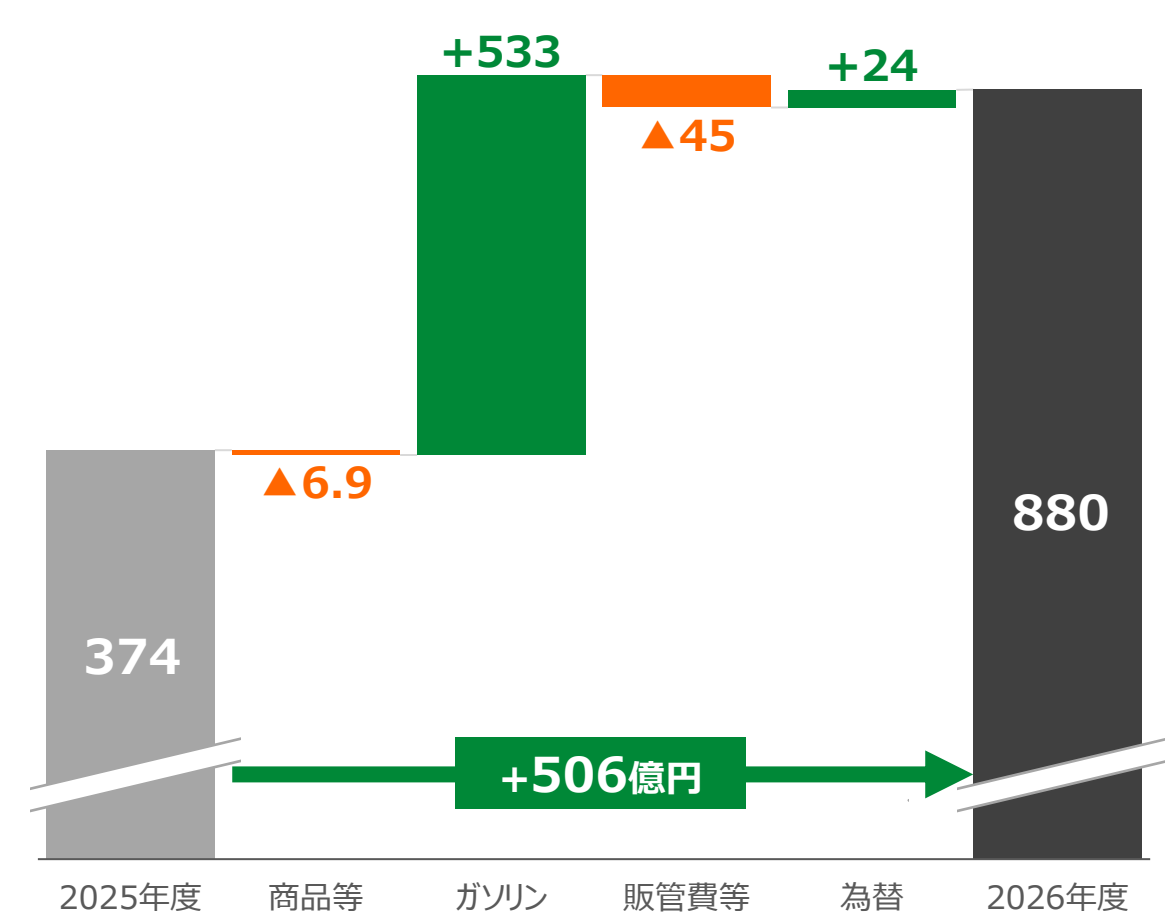
販管費

単位：百万ドル、%

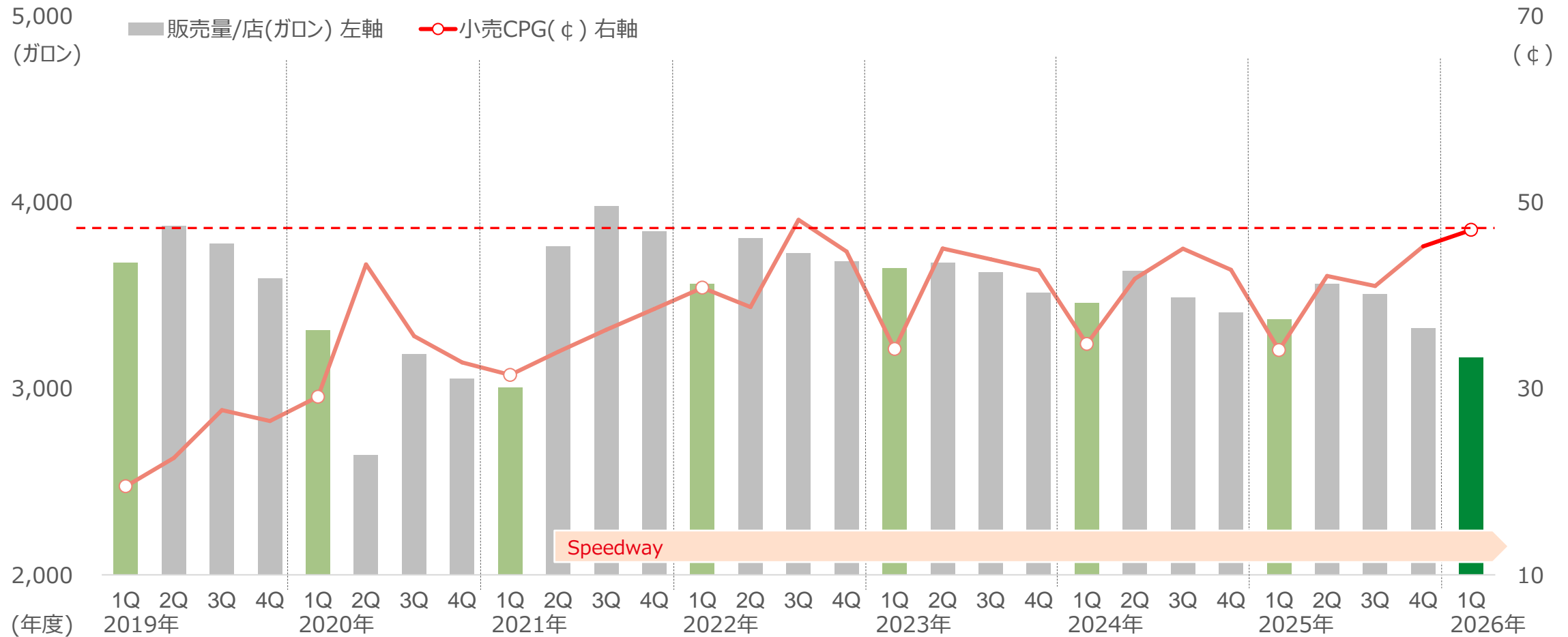
	第1四半期	第1四半期		主な要因
		前期比	前期差	
販管費合計	2,310	102.0	+44	
広告宣伝費	21	67.3	▲10	広告宣伝の適正化
人件費	673	94.6	▲38	費用の科目振替及び直営店の減少による減少
地代家賃	321	105.4	+16	インフレによる家賃増等
減価償却費	344	101.3	+4.5	店舗設備やソフトウェア投資により増加
水道光熱費	129	100.2	+0.1	水道光熱費率の上昇
その他	819	109.7	+72	費用の科目振替、店舗に係るメンテナンス費用及びクレジットカード手数料等の増加

営業利益増減

単位：億円



ガソリン 小売販売量・CPG



注) ガソリン関連指標は小売の数値

消去及び全社に係る費用、投資

単位：億円

第1四半期実績	費用			投資		
	実績	前期差	計画差	実績	前期差	計画差
DX・システム・セキュリティ等	▲95	+19	+10	6.7	▲4.5	▲2.2
その他	▲47	+14	+5.5	5.4	+0.1	+5.4
消去及び全社(営業利益)	▲142	+33	+16	12	▲4.4	+3.1

2026年度 連結業績予想(修正後)

単位：億円、%

	2025年度 実績	2026年度 計画	前期比	前期差
グループCVS商品売上*1	97,686	102,100	104.5	+4,413
営業収益	104,302	104,300	100.0	▲2.6
営業利益	4,229	4,250	100.5	+20
経常利益	3,774	3,900	103.3	+125
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,927	2,780	95.0	▲147
EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	9,428	9,280	98.4	▲148
EPS (円)	118.81	120.89	101.7	+2.08
のれん償却前EPS (円)*2	161.74	168.40	104.1	+6.66

*1 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上 *2 のれん償却費に係る税務影響を考慮

注) 1.為替換算レート : U.S.\$1 = 157.00円 1元 = 23.00円 2.「EPS」及び「のれん償却前EPS」については、自己株式取得の影響見込みを考慮

2026年度 連結業績予想(修正後) 上期(中間期)・下期

単位：億円、%

		上期		下期	
		前期比	前期差	前期比	前期差
グループCVS商品売上*1	50,970	105.2	+2,503	51,130	103.9 +1,909
営業収益	55,100	98.1	▲1,066	49,200	102.2 +1,063
営業利益	2,340	112.3	+256	1,910	89.0 ▲236
経常利益	2,170	116.4	+305	1,730	90.6 ▲179
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,180	96.9	▲38	1,600	93.6 ▲109
E B I T D A (営業利益+減価償却費+のれん償却費)	4,860	100.1	+5.5	4,420	96.6 ▲154
E P S (円)	51.04	106.7	+3.21	69.85	98.4 ▲1.13
のれん償却前EPS (円)*2	74.84	108.8	+6.08	93.56	100.6 +0.58

*1 連結子会社におけるCVS事業会社の直営店及び加盟店の商品売上 *2 のれん償却費に係る税務影響を考慮

注) 1.為替換算レート :上期 U.S.\$1=158.00円 1元=23.00円、通期 U.S.\$1=157.00円 1元=23.00円 2.「EPS」及び「のれん償却前EPS」については、自己株式取得の影響見込みを考慮

2026年度 セグメント別予想(修正後)

単位：億円、%

	営業収益			営業利益		
		前期比	前期差		前期比	前期差
連結	104,300	100.0	▲2.6	4,250	100.5	+20
国内コンビニエンスストア	9,500	103.9	+354	2,242	100.8	+16
海外コンビニエンスストア	94,260	110.2	+8,691	2,700	121.5	+477
7-Eleven, Inc. (百万ドル)*	55,000	104.6	+2,397	2,450	110.3	+228
その他	760	7.8	▲9,026	49	11.1	▲391
消去及び全社	▲220	-	▲22	▲741	-	▲82

* SEI連結の数値であります。

注) 為替換算レート：U.S.\$1 = 157.00円 1元 = 23.00円

2026年度 セグメント別営業収益予想(修正後) 上期(中間期)・下期

単位：億円、%

	上期			下期		
		前期比	前期差		前期比	前期差
連結	55,100	98.1	▲1,066	49,200	102.2	+1,063
国内コンビニエンスストア	4,780	103.3	+154	4,720	104.4	+199
海外コンビニエンスストア	50,060	118.6	+7,848	44,200	101.9	+842
7-Eleven, Inc. (百万ドル)*	29,060	110.8	+2,834	25,939	98.3	▲437
その他	360	3.8	▲9,095	400	120.8	+68
消去及び全社	▲100	-	+25	▲120	-	▲48

* SEI連結の数値であります。

注) 為替換算レート：上期 U.S.\$1 = 158.00円 1元 = 23.00円、通期 U.S.\$1 = 157.00円 1元 = 23.00円

2026年度 セグメント別営業利益予想(修正後) 上期(中間期)・下期

単位：億円、%

	上期			下期		
		前期比	前期差		前期比	前期差
連結	2,340	112.3	+256	1,910	89.0	▲236
国内コンビニエンスストア	1,204	98.9	▲13	1,038	103.0	+30
海外コンビニエンスストア	1,460	182.2	+658	1,240	87.3	▲180
7-Eleven, Inc. (百万ドル)*	1,302	143.8	+396	1,147	87.2	▲168
その他	21	5.1	▲393	28	105.9	+1.5
消去及び全社	▲345	-	+4.5	▲396	-	▲87

* SEI連結の数値であります。

注) 為替換算レート：上期 U.S.\$1 = 158.00円 1元 = 23.00円、通期 U.S.\$1 = 157.00円 1元 = 23.00円

2026年度 SEI業績予想の修正

	修正前			修正後			修正値		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
営業利益(億円)	1,603	1,961	3,565	2,057	1,787	3,845	+454	▲174	+280
営業利益(百万ドル)	1,069	1,305	2,375	1,302	1,147	2,450	+233	▲158	+75
既存店伸び率(%)	+1.9	+2.1	+2.0	+0.5	+2.1	+1.3	▲1.4	±0.0	▲0.7
商品荒利率(%)	33.7	33.9	33.8	33.7	34.0	33.8	±0.0	+0.1	±0.0
ガソリン販売量 伸び率/店(%)	▲1.0	+0.2	▲0.4	▲4.8	▲2.5	▲3.7	▲3.8	▲2.7	▲3.3

注) 為替換算レート 修正前:上期 U.S.\$1 = 150.00円、通期 U.S.\$1 = 150.00円 修正後:上期 U.S.\$1 = 158.00円、通期 U.S.\$1 = 157.00円



将来に関する記述についてのご注意

本資料に記載されている当社グループの業績見通し、計画、戦略その他将来に関する事項についての記述（以下「将来予測に関する記述」といいます。）は、本資料作成日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成されたものであり、その達成を保証するものではありません。実際の業績等は、既知又は未知の様々なリスク及び不確実性により、これらの将来予測に関する記述とは大きく異なる場合があります。実際の業績等に影響を及ぼす可能性のある要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限定されるものではありません。

•日本、米国その他当社グループが事業を展開する市場における経済情勢及び消費動向の変化 •為替相場及び金利の変動 •コンビニエンスストア事業、小売事業及び金融関連事業における競争環境の変化 •店舗網の最適化、バリューチェーンの最適化等の変革プラン・戦略的取り組みが計画どおりに進捗しない可能性 •原材料費、商品仕入価格、物流費及び人件費等のコスト変動 •自然災害、感染症の流行、サイバーインシデント、地政学的リスクその他の事由によるサプライチェーン、店舗運営又は情報システムへの支障 •国内外における関連法令、税制又は会計基準の変更 •その他、金融庁（EDINET）及び東京証券取引所に提出している開示書類並びに当社ウェブサイト（<https://www.7andi.com/ir/>）に記載の要因

本資料において、当社の代表取締役、取締役、執行役員又は従業員による発言として引用されるコメント（最高経営責任者（CEO）及び最高財務責任者（CFO）のコメントを含みます。）は、いずれも当社を代表して行われたものであり、歴史的事実に関する記述を除き、将来予測に関する記述に該当するものとして、本注意書きに定める前提及びリスク・不確実性の対象となります。